

授業科目名	基礎力総合ゼミナールⅠ			担当教員	鈴木 清史、高瀬 文広、柳井 圭子、 力武 由美、大重 育美、倉岡 有美子、 小川 里美、西山 陽子、高橋 清美、 西村 和美、清末 定美、原田 紀美枝
開講年次	1 年前期	セメスター	1	時間数(単位数)	30 (1)
必修選択	必修	授業形態	演習	使用教室	
授業の目的	大学生としての学修方法を認識し、積極的に学ぶ姿勢を身につける。				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 生活環境を整え、継続して学修に取り組むことができる。 2. 講義内容を理解し、要点をまとめることができる。 3. 学習課題や疑問について、調べ、考え、自分の意見を述べるができる。 4. 課題の議論に用いる文献・資料の検索・引用方法を知る。 				
授業計画					
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者
1	学年合同学習：学長講義 「看護学部で学ぶとは」(約60分)	講義	復習：講義要約と関連する自己見解をまとめる	60分 ～ 120分	鈴木
2	ゼミ別学習 科目オリエンテーション 自己紹介	演習	予習：自己紹介の準備（大学在学中に取り組みたいこと、その理由等） 復習：ゼミ別課題に取り組む	60分 ～ 120分	ゼミ別 担当教員
3	学年合同学習：ポータルの活用について	講義 演習	予習：入力しようとする将来の夢・目標などを考えておこう	60分 ～ 120分	教務委員会 学務課
4	学年合同学習：図書館・インターネットを活用した情報検索の基礎 (2グループに分けて実施)	講義 演習	復習：教授された図書館およびICT機器の利用法確認	60分 ～ 120分	図書館
5	学年合同学習：PROG 基礎力測定テスト	演習	予習：提示される参考文献を読んでくる	30分	教務委員会
6	学年合同学習：レポート作成にかかわる指針提示	講義	予習：レポート執筆のための基本的情報を提供（学年共通資料）	30分	資料準備 鈴木
7	学年合同学習：WIFY その1	演習	復習：この授業で提示された資料を振り返る	60分 ～ 120分	守山
8	学年合同学習：WIFY その2	演習	復習：前回と合わせた資料を再確認する	60分 ～ 120分	守山
9	学年合同学習：WIFY 1と2のラップアップ	演習	予・復習：WIFY 1と2で得たデータにかかわる分析と考察を踏まえてレポート準備	60分 ～ 120分	守山
10	学年合同学習：生命倫理資料提示 第13回目に行う合同ゼミ構成の提示	演習	予習：学年に共通の資料をまとめておく	60分 ～ 120分	鈴木
11	ゼミ別学習 第10回の授業で提示された資料についてディスカッション	演習	復習：第10回で提示された資料のまとめとゼミ別授業で提示する見解をまとめる。	60分 ～ 120分	ゼミ別 担当教員

12	ゼミ別学習：第11回授業に基づき ゼミごとでのプレゼンテーション 準備	演習	予習：発表用資料の作成	60分 ～ 120分	ゼミ別 担当教員
13	複数ゼミによる合同学習：第 11、12回授業に基づき、ゼミ別 にプレゼンテーション	演習	予習・復習：ゼミとしての発表原稿の 準備と振り返り	60分 ～ 120分	担当教員
14	学年合同学習：PROG 基礎力 評価テスト 結果フィードバック	講義	復習：自分の将来像を設計する	60分 ～ 120分	教務委員会
15	ゼミ別学習：夏季休暇中の課題	演習	予習：修正レポート発表・意見交換 の準備 復習：夏季休暇中の個々の課題を明 確化する	60分 ～ 120分	ゼミ別 担当教員
先行履修 科目					
テキスト	適宜指示する				
参考文献	適宜指示する				
留意事項	<p>本科目は、担当教員別に分かれて行うゼミナール（以下、「ゼミ別学習」）を基に構成されています。授業は、「合同学習」（学年全体、複数ゼミ）と「ゼミ別学習」を組み合わせで行います。</p> <p>学年全体での授業は、1と3～10回、14回目、複数のゼミで構成される授業は13回目となります。第4回は学年を2つに分けて実施しますが、その分け方については事前に通知します。</p>				
科目の 位置づけ	<p>大学生として学ぶための導入科目であり、すべての科目の基礎となる。</p> <p>本学のカリキュラムをよく理解するところから始め、学修のための情報収集の方法、レポート作成の方法などを学ぶ。</p>				
ディプロマポリシー との関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力
	○	◎			
評価方法	授業への取り組み（40％） レポートと発表（60％）				